

ドローン飛行消防合同訓練

令和6年11月29日(金)に岩国地区消防組合、岩国市水道局と合同で、災害時を想定したドローン飛行訓練を実施しました。

訓練では、災害などで道路が寸断され、被災地まで人が近寄ることができない状況を想定し、ドローンによる目視外飛行を行い被災想定箇所及び道路状況等を確認しました。

その際に、ドローンのカメラ画像を ZOOM で伝送し、市役所庁舎内のパソコンと共有するテストを行いました。ドローンのコントローラーから直接 ZOOM にログインできるようになったことで、被災地の正確な位置や災害規模を、市役所庁舎内にいながら確認できるようになりました。これによって、災害時に重要となる初期対応を速やかに行うことができ、またレスキューとの連携もよりスムーズに行うことができます。

他にも物流ドローンのデモも行われるなど、昨年度の訓練をベースに、より災害時に有効な想定訓練を行うことができ、有意義な合同訓練となりました。

本市では、消防組合を含め関係機関と連携し様々な想定訓練を行い、引き続き災害対応を迅速に行うために努めていきます。



飛行訓練



遠隔共有



物流ドローンのデモ